

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【公表番号】特表2009-527159(P2009-527159A)

【公表日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-029

【出願番号】特願2008-554614(P2008-554614)

【国際特許分類】

H 04 N 1/387 (2006.01)

H 04 N 1/48 (2006.01)

H 04 N 1/60 (2006.01)

G 06 T 5/20 (2006.01)

G 06 T 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/387

H 04 N 1/46 A

H 04 N 1/40 D

G 06 T 5/20 A

G 06 T 1/00 5 1 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年4月19日(2011.4.19)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0031

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0031】

さらに、フィルタを構成する際には、フィルタ動作中に補間が行われることを考慮しなければならない。ターゲット画像内のピクセルはソース画像内のピクセルと同じラスターに配置されているとは限らないので、ソース画像の所定のピクセルをつねにターゲット画像の所定のピクセルにマッピングすることができるわけではない。むしろソース画像の仮想ピクセルをターゲット画像のピクセルにマッピングしなければならない。その際、ソース画像の仮想ピクセルはソース画像の実際に検出された2つのピクセルの間にあるものとしてよい。これらの仮想ピクセルを得るには、補間が必要である。それゆえ、今の実施例では、それぞれ3つの部分フィルタからなる複数のセットが形成され、これらのセットを用いてそれぞれ異なる補間ステップが行われる。